

コンクリート断面修復材 (下水用)

耐硫酸性モルタル

Zモルタル BR **薄付タイプ**

Zモルタル BRは、優れた施工性・硬化特性・耐久性を有するとともに、耐硫酸性能を付与したプレミックスタイプ・薄塗り用の繊維強化形補修用モルタルです。

特長

1. 日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制マニュアル及び防食技術マニュアル」に規定する断面修復用モルタルの品質規格に適合します。
2. **耐久性**
 - 超微粒子高炉スラグ系特殊粉末配合により、硫酸等の侵食環境でも優れた耐久性を発揮します。
 - 硬化物は密実で透水性が低く、耐久性に優れています。
3. **硬化特性**
 - 高い強度を発現します。
 - 硬化後ひび割れが発生しません。
4. **施工性**
 - 1回の塗り施工で3~5mm厚の施工が可能です。
 - コテ作業性に優れ、平滑な仕上がり面が得られます。

用途

- 下水・汚水・し尿・廃棄物処理施設等の浸食作用を受けるコンクリートの維持・補修
- 塩害被災構造物、海水侵食構造物の維持・補修
- 送水隧道等の耐磨耗性を要求されるコンクリートの維持・補修
- 破損したコンクリート・モルタル部位の補修

使用方法

1. 施工するコンクリート面は、健全な部分が露出するまで劣化したコンクリートを除去して下さい。
2. 鉄筋が発錆している場合には、防錆処理を施して下さい。
3. 施工するコンクリート面にプライマーとしてZモルタル BRの強化液の3倍希釈液(強化液:水=1:2)を均一に塗付して下さい。
4. 均一に練混ぜたZモルタル BRを吹付け、またはコテ塗り施工により所定の厚さに仕上げして下さい。
塗り重ねで所定の厚さに仕上げる場合には、塗り重ね面をモルタル塗布直後にクシ目コテ等で目粗して塗り重ねて下さい。
5. コテ仕上げ後の養生は、急激な乾燥・温度変化・凍結・結露等の可能性がある場合には、適切な処置を行って下さい。

使用上の注意

1. 製品の取扱いは、セメントに準じて行って下さい。
 2. 破袋または開封後、放置した製品は使用しないで下さい。
 3. 練混ぜ水には、飲料水または上水道水を使用して下さい。
 4. 製品が皮膚に触れた場合などには、セメントと同様に処置して下さい。
 5. 強化液は、使用前に缶をよく振って下さい。
 6. 強化液は、使用后速やかに蓋をして下さい。
 7. 強化液の保管が、直射日光が当たらないよう、0℃以上50℃以下の室内として下さい。凍結した材料は解かして使用しないで下さい。
- 注) 取扱いに関する詳細な注意事項は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

荷姿

- 粉体：20kg/防湿袋入り
- 強化液：18kg/缶入り

標準仕様

1袋当りの標準練り上がり量				単位容積 質量 (kg/L)	1m ³ 当りの標準配合			標準施工厚さ	
Zモルタル BR(kg)	水 (kg)	強化液 (kg)	練り上がり量 (L)		Zモルタル BR (kg)	水 (kg)	強化液 (kg)	1回当りの施工 厚さ(mm)	1袋(調合物)当りの 施工面積(m ²)
20	2.8	1.4	約13.0	1.85	1,540 (20kg×77袋)	215.6	107.8	3~5	5mm厚:約2.6

註) 練混ぜ水量は、施工時の気温・施工法等によって変化します。1袋(20kg)当り4.0~4.5L(3倍液)の範囲で調整して下さい。

物性・性能

項目	品質規格	結果
曲げ強度(N/mm ²)	材齢3日 3.0以上	適合
	材齢28日 7.0以上	適合
圧縮強度(N/mm ²)	材齢3日 25以上	適合
	材齢28日 45以上	適合
接着性(N/mm ²)	材齢28日 1.5以上	適合
長さ変化率(%)	材齢28日-0.1以上	適合
耐酸性 重量変化率(%)	28日浸漬後 ±10以内	適合
硫酸浸透深さ(mm)	28日浸漬後 3.0以下	適合

注) 品質規格は日本下水道事業団「下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術マニュアル」断面修復モルタルの品質規格



会員名

JR JERコンクリート補改修協会
(旧協会名: JER認定施工協会)

事務局(日本ジッコウ内)

〒651-2116 神戸市西区南別府1丁目14番6号
TEL:078-977-0701(代) FAX:078-977-0722
URL: <http://www.jer.jp> E-mail: info@jer.jp